学校番号	3003

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	『　高等学校　改訂版　新現代社会　』　（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業ごとにプリントを使用したり、ノートに記述しながら学習していく。
・教科書と併せて、パワーポイントなどで図表を提示したり、生徒が授業内容を視覚的に学習できるようにする。
・単元ごとにテーマを設定し、授業のまとめとして最後に生徒に内容について感想や考察を書かせたり、班ごとに討論させるなど学習を深化させる。

2　学習の到達目標

人間尊重と科学的な精神に基づいて、広い視野に立って、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し、自ら人間としてのあり方・生き方について考察する力を養い、良識ある社会人として必要な能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代における諸課題を認識し、解決を図ろうと主体的に追及している。	現代社会における問題や事象を考察し、判断した過程や結果を適切に表現している。	現代社会の問題や事象を考察する上で必要とされる資料を収集し、有用な情報を選択し、図表にまとめるなど、適切に活用する技術が身についている。	現代における諸課題について、基本的な知識を理解することが出来ている。
評価方法	授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 定期考査 レポート	授業プリント 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	私たちの生きる社会	・環境と私たちの生活 ・資源・エネルギー問題と私たちの生活	○	○	○	○	a:地球環境問題について、よりよい社会を築くために、解決しなければならない問題として、意欲的に考えることが出来ている。 b:地球環境問題の考察を通して、幸福・正義・公正など、社会のあり方を考察する基盤を理解する。 c:資源の有限性に関する情報を収集し、適切に活用する技術を身につけている。 d:環境問題と資源エネルギー問題に関する基礎的な知識を理解し、身につけることが出来ている。	授業プリント 定期考査
		・科学技術の発達と生命の倫理 ・高度情報社会と私たちの生活	○	○	○	○	a:科学技術の発達が、社会や生活にどのような変化を与えてきたかについて関心を高め、意欲的に追求している。 b:医療の発達により、人類がはじめて直面する問題が生じていることを、具体的事例を挙げて考察し、判断した過程や結果を適切に表現している。 c:高度情報社会とは何かについての情報を収集し、適切に活用する技術を身につけている。 d:情報の活用や、情報に関わる諸課題について理解し、知識として身につけることが出来ている。	授業プリント 定期考査

	現代社会と人間としてのあり方生き方	・青年期と自己の形成 ・個人の尊重と法の支配	○	○	○	○	a:青年期の意義や青年期の心理について、それらがどのようなものかを理解し、人間として自立するために何が必要か、追求することが出来ている。 b:社会への参加について、具体的事例をあげて多角的に考察出来ている。 c:基本的人権が保障されるに至った経緯を、さまざまな情報手段で資料を収集し、具体的事例をあげて考察し、まとめることが出来ている。 d:基本的人権の基礎的な知識と民主政治のあり方について知識を整理し、理解することが出来ている。	授業プリント 定期考査
後期		・現代の民主政治と政治参加の意義 ・現代の経済社会と私たちの生活	○	○	○	○	a:現代の民主政治を理解させるために日本国憲法の構造と内容の重要性について感心を高め、意欲的に追求している。 b:日本国憲法の平和主義の特色を理解するとともに、平和主義と日本の安全保障について様々な情報を活用することが出来ている。 c:私たちの生活と政治や国家のかかわりについての諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を主体的に選択し、活用する。 d:私たちの生活と政治や国家のかかわり、民主政治の基礎知識について理解し、その知識を身につけている。	授業プリント レポート 定期考査

		・国際経済の動向と日本の役割 ・国際政治の動向と日本の役割	○	○	○	○	a:貿易の意義、円高・円安の乗じる理由、経済のグローバル化について感心を高め、意欲的に追求している。 b:円高・円安の仕組みについて、身近な事例をもとにレポートを作成するなど、適切に表現できている。 c:国際経済、国際政治についての適切な情報を収集し、図表などで表現する技能を身につけている。 d:国際政治の基本的な知識、その中での日本のあり方について理解することが出来ている。	授業プリント 定期考査
		・民主社会に生きる倫理	○		○		a:哲学や宗教の役割について理解するとともに、人生を豊かに生きるとはどういうことなのかについて追求することが出来ている。 b:日本の伝統意識を理解し、生活の中での仏教や儒教、西洋思想の影響について、具体的事例をあげて考察している。 c:人間の尊厳や科学的ものの考え方、民主的社会を樹立するために必要な考え方の理解を深めるため、図版や資料を適切に使用する。 d:現代に生きる倫理に関しての基礎的な知識が身についている。	授業プリント 定期考査

	ともに生きる社会をめざして	・ともに生きる社会をめざして ケーススタディ① 税と社会 ケーススタディ② クジラは野生保護動物か、 水産資源か ケーススタディ③ 人口問題と私たちの未来		○		○	a:現代社会における問題を、これまでの学習内容を復習しながら、様々な観点から意欲的に解決策を追求している。 b:調べた内容をまとめて発表したり、レポートを作成するなど適切に表現することが出来ている。 c:教科書に記載されている図版や写真・資料等を適切に使用し、考察することが出来ている。 d:ケーススタディで自ら調べた内容と、これまでの知識を関連付けながら、知識として理解することが出来ている。	授業プリント 定期考査 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。